

**【表紙】**

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成23年4月15日
【会社名】	株式会社医学生物学研究所
【英訳名】	MEDICAL&BIOLOGICAL LABORATORIES CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 西田克彦
【本店の所在の場所】	名古屋市中区栄四丁目5番3号
【電話番号】	(052)238-1901(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 林通宏
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中区栄四丁目5番3号
【電話番号】	(052)238-1901(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役 林通宏
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態及び経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項ならびに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成23年4月15日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

当社及び関係会社の資産状況及び事業進捗、財務状況を精査した結果、これにともなう特別損失の計上が当該事象に該当することとなりました。

事業再編損 連結：203百万円、個別：

米国子会社MBL International Corporationにおける抗GPCR組織染色ポリクローナル抗体ビジネスの見直しにともない、事業再編損を計上することいたしました。

子会社株式評価損 連結：、個別：245百万円

上記を受けて、当社が保有する米国子会社MBL International Corporation株式の一部につき、業績動向、収益計画及び純資産等を総合的に勘案した結果、子会社株式評価損を計上することいたしました。

貸倒引当金繰入 連結：31百万円、個別：50百万円

関連会社に対する貸付金について、これまでの業績や財務状況、貸付条件について総合的に検討した結果、貸倒引当金を計上することいたしました。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

連結損益

平成23年3月期において、事業再編損203百万円、貸倒引当金繰入31百万円を連結上の特別損失として計上いたします。

個別損益

平成23年3月期において、子会社株式評価損245百万円、貸倒引当金繰入50百万円を特別損失として計上いたします。